

BEANSレポート

1 テーマ 鹿の獣道

2 はじめの疑問

- ・鹿は森か町のどちらに住んでいるのか
- ・鹿は夜の間何をするのか

3 調べた方法

- ・外で鹿の痕跡を探した(フン・食痕・獣道・痕跡がついた木・鹿が走った痕)
- ・センサーカメラで森の近くの鹿の数を調べた
- ・表を作ってまとめた

4 分かったこと・考えたこと

○ 分かったこと

フィールドワークやカメラから畑にフンや食痕が固まって見つかった場所があった。また、そこには鹿がツノ研ぎをした木もあった。また鹿も、人間が作った道など使うことも分かった。

フン 畑<森の近く

食痕 畑>森の近く

獣道と草の倒れ方地図



鹿の痕跡地図

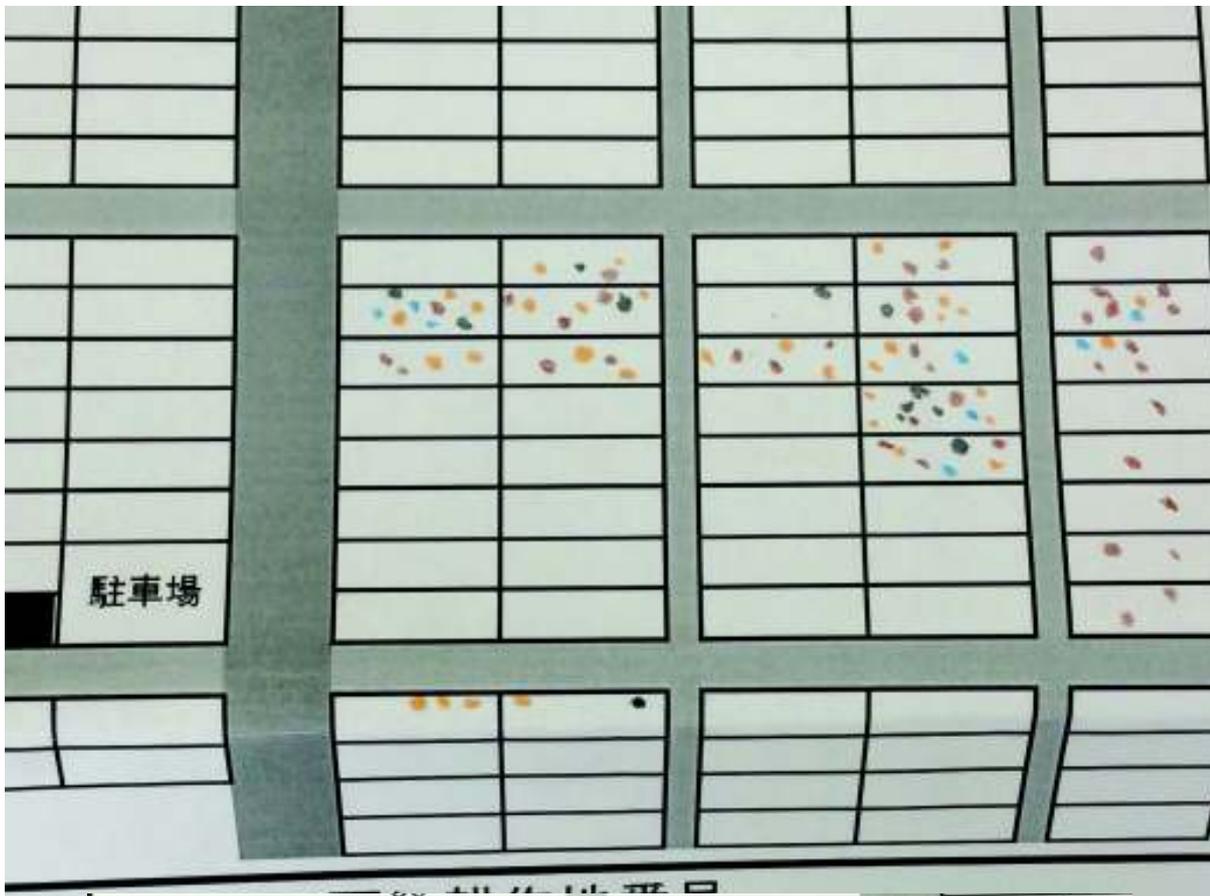


図 1-2 中州耕作地区画に耕作地
耕作地面積は約10ha

- コムセキがあつた木
- 食コムが回まっていた場所
- フンがあつた場所
- 走つたあとがあつた場所

考えたこと

鹿は、森と人工の道が繋がっている所はあまり鹿は使わず、道は繋がっていないけど森と近いところを鹿たちは良く使っていると予想した。

・鹿は1度獣道を作ると、畑をしばらく使っていた。だから獣道と畑には新しい痕跡や、古い痕跡などの様々な痕跡があると考えた。森の方から水路を渡って畑に鹿が来ると予想して、写真をまとめたところ、予想通り森の近くに鹿が多く写った。だから鹿たちは森の近くは通り道として使っていると予想した。下の写真が森の近くと畑の写真。畑より森の近くの方がフンが多いのは鹿たちは森を通り道として使っていると予想した。

カメラの写真(畑)



カメラの写真(森の近く)



カメラに写った鹿の表

BEANSデータ整理表(作成日:平成29年2月 日)

氏名

	③	⑦	⑨	⑤	合計	
2016.12.7				1	1	
12.8				8	8	
2017.1.18			1		1	
19		1			1	
20			4		4	
21			4		4	
22			2		2	必ずおぼろげに 2.22-1.2.2
23	1				1	
24		1	3		4	
28			4		4	
	1	2	18	9	30	

鹿の行動表

	走	歩	食	排便		
2016.12.7			-		1	③
8	下	正	-		8	全部③
2017.1.18		-			1	⑦
19		-			1	⑦
20	T	-	-		4	両方⑦ ⑨x2
21		正			4	⑨x4
22		T			2	⑨x2
23		-			1	③
24		T	T		4	⑦ 両方⑨
28		T	T		4	全部⑦
	5	1.8	7	0	30	

5 反省・感想・新たに発見した事

感想 今回のBEANSは、初めてセンサーカメラを使っただけの調査で調べたが、カメラでも調査できて良かった。

反省 しかし、もっと調査の範囲を広げて調査が出来たらさらに良かった。

新しく出た疑問 また、鹿はどのような所によくいるのかという疑問も出たのでさらに調査をしていきたい。

6 参考文献

・今泉忠明 著 『新アニマルガイドブック 動物たちの足跡を読む』 自由国民社
1994